

# 箕面市立多文化交流センター 利用者等の意見交換会

～ご意見に対する指定管理者の考え・対応～

令和 5 年 8 月

指定管理者

公益財団法人箕面市国際交流協会

項	ご意見（要約）	考え	件数
1	<p>講座室のパネルが開けづらい、ホワイトボードの文字が消しづらい。</p>	<p>10年も経たので、部品は消耗している。しかし部品の生産がすでに終わっていて、回すハンドルは事前に購入し在庫があるが、受ける側も摩耗しているため、かみ合わせづらい状況である。部品交換ができない物なので、完全に壊れてから対応したい。</p> <p>ホワイトボードは経年劣化とコロナ時期、アルコールで消毒したことで、劣化が進んでいた。薬剤を塗りなおすなどの対策を検討する。</p>	2
2	<p>箕面の西部から子どもがバスで来づらい、小野原西バス停からの電柱などに道案内の掲示ができるとわかりやすい。年寄りや子どもなどスマホを利用できない人のために、ぜひ検討してほしい。</p>	<p>案内の掲示は電柱などの管理者（関電）に許可の確認が必要。来年、船場駅ができてから、バスのルートが再編される予定であり、船場へのアクセスがしやすくなる。当協会の事業展開について、船場で事業を行うなど開催場所についても新たに検討していきたい。</p> <p>また、新しいバスルートが決まれば写真付きの案内地図などの作成を検討する。</p>	1
3	<p>アンケートは多言語で作成しているが、自分の活動グループでは日本語のみだった、学習者がわからなかった。英語などの配布だったらよかった。</p>	<p>ボランティアさんには日本語版を配布していて、学習者には英語、中国語、韓国・朝鮮語の多言語版を配布している。担当職員にも伝えておく。</p>	1
4	<p>友達がカフェに来るとき、いつも言うのは、すごくいい場所なのに、なかなか知られていない。ランチが終わった後のカフェ利用者があまりいない。一方、センターを利用している賛助会員やボランティアさんたちは、活動のあと、カフェでもコーヒーを</p>	<p>今は350円になっている。夏休みに図書館とコラボして、貸出券の提示で対象ドリンクを50円引きにするキャンペーンをやっている。賛助会員にも1000円クーポンを発行している。しかしそれだけでは足りないということだと思うので、会員割引のようなサービスを検討していきたい。</p>	1

	飲もうと思っても、以前コーヒーは 200 円だったが、300 円になって、ちょっと買いづらいなど。ボランティア活動のあと、ちょっと寄れるように賛助会員さんのためにクーポンなどの割引サービスをしてほしい。		
5	メイプル文化財団の映画券をこちらでも販売してほしい。	メイプル文化財団はすでに市内 5ヶ所でチケットを販売していて、メイプルネットワークで市内のすべてを網羅している状況。発券システムを新たに導入するのも難しい。	1
6	玄関口のスカイプは、まだハット市とつながっているか？	現在は、相手と連絡が取れなくなっている。向こうの担当者がずっと決まっていない状況であるのと、姉妹交流は市の事業で、ハット市長も変わったためである。現状から言うと国際交流員がずっと市役所に所属しているし、ALT の先生たちもニュージーランド出身が多く、この人たちと箕面市内での交流を中心にやっていきたい。	1